

人身売買の被害者にも加害者にもさせない

人間の尊厳を考える

円卓会議2025

11.19 水

14:00～16:30

参議院議員会館B109

ならびに
オンライン開催

セミナーテーマ

日本国内の人身売買の現状と課題

～政治・メディア・労働・一般市民・宗教の視点から～

政治家、労働界、メディア、宗教界から登壇者を招き、
労働搾取や性的搾取、臓器売買が蔓延る状況を学び
平等なるいのちの尊厳について分かちあいます。

プログラム (敬称略)

- 13:30 開場・受付**
総司会: 田中 希依 (人身売買禁止タスクフォースメンバー・立正佼成会総務部渉外グループ)
- 14:00 開会・開会挨拶**
戸松 義晴 (WCRP日本委員会理事・浄土宗総合研究所副所長)
- 14:10 基調講演①**
「人身売買の現状と課題：政治の役割」
自見 はなこ (自由民主党・参議院議員)
森山 浩行 (立憲民主党・衆議院議員)
- 14:20 基調講演②**
「外国人労働者への人権侵害を目の当たりにしたとき地方のユニオンはどうするか？」
鈴木 一 (札幌地域労組)
- 14:30 基調講演③**
「声なき声を集めて：メディアができること」
堀 潤 (8bitNews代表理事)
- 14:40 宗教者の声**
弘田 しずえ (人身売買禁止タスクフォースメンバー・バリス・メルス宣教修道女会・トリタム日本委員長)
- 15:00 円卓ディスカッション (質疑応答)**
吉水 慈豊 (日越ともいき支援会代表理事)
山岸 素子 (移住者と連帯する全国ネットワーク事務局長・日本カトリック難民移住移動者委員会委員)
クレイシ・ハールーン (masjid 大塚事務局長)
- 16:15 声明文発表**
- 16:25 閉会挨拶**
宍野 史生 (人身売買禁止タスクフォース責任者・扶桑教管長)

※スケジュールは変更になる場合がございます。

プロフィール



自見 はなこ

自由民主党・参議院議員

昭和51年2月15日長崎県佐世保市生まれ、福岡県北九州市育ち、筑波大学第三学群国際関係学類卒業、東海大学医学部卒業、東京大学医学部小児科入局、東京都青梅市立総合病院小児科、虎の門病院小児科～現在（非常勤）、認定内科医、小児科専門医、日本医師会参与、日本医師連盟参与、厚生労働大臣政務官、参議院厚生労働委員会理事、参議院財政金融委員会委員、自由民主党女性局長。現在内閣府大臣政務官、参議院内閣委員会委員

（令和4年11月30日現在）

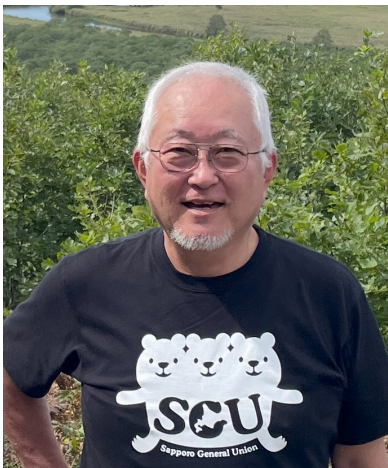


森山 浩行

立憲民主党・衆議院議員

昭和四十六年四月八日大阪府堺市に生まれる、明治大学法学部卒業
堺市議会議員、大阪府議会議員となる。また、関西テレビ放送報道部記者、羽衣国際大学客員助教授、同非常勤講師、芦屋大学客員教授となる
○当選四回（45 48 49 50）

（令和7年3月現在）



鈴木 一

札幌地域労組

1954年、札幌生まれ。親の転勤で高校時代から東京へ。ベトナム反戦や水俣病患者支援にかかわり、高卒後は長距離トラックの運転手などに就く。結婚を機に郷里の札幌へ戻り、バス会社で労働組合の結成にかかわり、1990年から札幌地域労組のスタッフに就き不当解雇や未払い賃金などの労働相談を端緒に約150の組合を立ち上げる。2019年に初めて外国人技能実習生の不当解雇の相談を受けたことを皮切りに、外国人労働者の相談にも対応している。

外国人労働者を初めてサポートした体験をはじめ、様々な労使トラブルをどのように解決したかについて述べた「小さな労働組合 勝つためのコツ」（寿郎社）を2022年に刊行した。日本キリスト教団札幌手稲教会に所属。趣味は旅行、楽器演奏、鉄道見物。



堀 潤

8bitNews代表理事、わたしをことばにする研究所代表、
早稲田大学グローバル科学知融合研究所招聘研究員。

1977年7月9日生まれ。兵庫県出身。

立教大学文学部ドイツ文学科卒業後、2001年NHK入局。アナウンサーとして「ニュースウォッチ9」リポーター「Bizスポ」キャスター等、報道番組を担当。2012年市民ニュースサイト「8bitNews」を立ち上げる。2013年4月1日付でNHKを退局。現在は、ジャーナリスト・キャスターとして独自の取材や報道・情報番組、執筆など多岐に渡り活動している。「Forbes Japan」オフィシャルコラムニスト。2019年から、早稲田大学グローバル科学知融合研究所招聘研究員に就任、SDGsフロンティアラボで官民の枠を超えたイベントや情報発信を企画している。TOKYO MX「堀潤 Live Junction」「激論サミット」メインMCを務める。



弘田しずえ

ベリス・メルセス宣教修道女会・タリタウム日本委員長

（公財）世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会の人身売買禁止タスクフォース運営メンバーを務める。

その他にも国際パックス・クリスティ カトリック非暴力イニシャティブ執行委員、女たちの戦争と平和人権基金理事等を兼任。



吉水慈豊

日越ともいき支援会代表理事

NPO法人日越ともいき支援会代表理事、浄土宗僧侶。1969年、埼玉県出身。大正大学を卒業後、1996年に浄土宗の伝宗伝戒道場を成満し、僧侶となる。日本に在留するベトナム人技能実習生・留学生などが若くして命を落とすことに憤りを感じ、2013年に日越ともいき支援会を設立し、その命と人権を守る支援活動を開始する。ベトナム人技能実習生・留学生の増加にともない、劣悪な環境に置かれている彼らからの相談が急増。活動は住居の確保、帰国困難な若者たちの保護、労使交渉、妊娠婦支援などにまで及び、当会は2020年に東京都より非営利活動法人として認可された。



山岸素子

移住者と連帯する全国ネットワーク事務局長・
日本カトリック難民移住移動者委員会委員

1990年代から移民、外国ルーツをもつ人たちの現場支援やアドボカシー活動にかかわる。日本カトリック難民移住移動者委員会専門委員、NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク事務局長、カラカサン〜移住女性のためのエンパワメントセンター共同代表、立教大学非常勤講師、明治学院大学非常勤講師などを兼任。



クレイシ・ハールーン

マスジド大塚事務局長

1966年生まれ。パキスタン・ラホール出身。1991年に留学生として来日し、日本語を学ぶために日本の大学に入学。その後、ITの学校を卒業。現在は貿易会社を経営する。日々の業務の傍ら、日本イスラーム文化センター事務局長を務め、豊島区にあるマスジド大塚（モスク）の運営や国内外での支援活動にも携わっている。マスジド大塚には創立時から関わっている。

MEMO



「人間の尊厳を考える円卓会議2025」
事前企画動画を8bitsnewsにて配信中！

